

伊藤次郎左衛門家伝統行事 「お帳綴じ」市民見学会 参加者募集のご案内

創業410年の伊藤次郎左衛門家では、大福帳などの帳面を新しく綴じて神前に供える「お帳綴じ」という行事が行われてきました。この行事が始まったのは、13代祐良(1822-1891)の時代からとされていますが、毎年1月11日の「鏡開き」の日に当主がその年の恵方に向かって、太筆で墨痕鮮やかに家訓や「火の用心」の文字を浄書して家内の各所に貼り、一門に配るといふ伝統行事が行われています。

開催日 令和7年1月11日(土)

見学場所 揚輝荘北園 伴華楼

地下鉄東山線「覚王山」下車
1番出口から北へ徒歩約10分

見学内容 10時00分～ 見学会受付
10時30分～ 行事説明会
・伝統行事「お帳綴じ」の説明
・名古屋の商家の歴史について
・施設揚輝荘及び会場伴華楼の説明
11時15分～ お帳綴じ見学

参加費 無料

募集人員 15名

応募方法 下記のいずれかの方法にてお申込みください。*応募者多数の場合は抽選となります。

■ 予約フォーム (ホームページからも申込み出来ます)

■ FAX 052-759-4451

■ 窓口 揚輝荘(南園)聴松閣受付窓口

※FAX申込みは、「お帳綴じ市民見学会」希望とお書きいただき、

①参加者名(フリガナ)(全員) ②参加人数 ③連絡先(電話番号・FAX番号)
をご記入ください。



予約フォーム

締切日 令和6年12月23日(月)

普段は入ることのできない伴華楼2階の尾張徳川家ゆかりの座敷にて「お帳綴じ」を開催いたします。

主催 揚輝荘指定管理者 城山・覚王山歴史文化の杜まちづくり共同体
特定非営利活動法人 揚輝荘の会

<問い合わせ先>

揚輝荘管理事務所

電話052-759-4450

URL : <https://www.yokiso.com>



揚輝荘
YOKISO

